

～子育てしやすいまちを目指して～

病児保育施設 おひさま

3月1日 開設



お子さんが病気やけがをしたときなど、預け先がなくて困ったことはありませんか？そんなときに利用できる病児保育施設「おひさま」が3月1日に開設しました。

今回は、おひさまにお邪魔して、利用者の方やスタッフの方にお話を聞かせてもらいましたのでご紹介します。

こんなときに利用できます

★対象児童

生後6カ月～小学6年生

★対象となる病気など

- ・発熱、風邪、嘔吐下痢など子どもがかかりやすい病気
- ・インフルエンザ、水ぼうそう、おたふくかぜ、結膜炎などの感染症
- ・喘息などの慢性的な病気
- ・骨折、火傷などのけが
- ・保護者の事情で体調不良の子どもを保育することができないとき など



迎えに来た保護者に子どもの一日の様子を丁寧に説明

真庭市は、子育てと就労の両立を支援することを目的として、病児保育事業を松坂内科医院（久世）に委託し、3月1日に「病児保育施設おひさま（以下、「おひさま」）が開設しました。

病児保育事業とは、子どもが病気やけがをした時に、保護者が仕事の都合などで自宅で看ることができない場合、一時的に預かる事業です。この「おひさま」を利用する

るためには事前に登録が必要ですが、3月8日現在で84人の登録があり、8日までに延べ9人が利用されています。おひさまでは、松坂内科医院の保育士が保育をし、子どもの症状の管理については、近くの松坂内科医院から医師や看護師が来て行います。取材させていたいただいた日は、インフルエンザと診断された子ども2人が同室で保育されていました。この日担当

の保育士 河本明子さんは、子どもたちの症状に合わせて提供のおやつを変えたり、保護者が迎えに来るまで無理をさせない程度に遊び相手になりながら、子どもたちが不安にならないように、やさしく保育をされていました。また、保護者が迎えに来られた時には、子どもの一日の様子を細かく丁寧に伝えられて、保護者も安心して帰られています。

スタッフ Interview

インタビュー



病児保育施設おひさま
保育士 河本明子さん（鍋屋）

安心してご利用ください

3月1日から「おひさま」で保育士として働かせていただいています。私を含め保育士は7人いますが、預かる子どもの症状や受け入れ人数によって出勤する人数が決まります。例えば、インフルエンザの子どもと骨折などのけがをしている子どもを1つの部屋で看ることはできないため、2つの部屋が必要になります。そういった場合には2人の保育士が出勤します。

病気やけがをしている子どもにとって、家から離れて看病されることは不安だと思いますが、「おひさま」には、おもちゃや絵本などもたくさんありますので、子どもたちも安心して過ごせると思います。

病気やけがをしている子どもを預けるということは不安かもしれませんが、大切にお預りしますので、安心してご利用ください。

おひさま Q&A

「おひさま」の利用する時の疑問について、お答えします。

Q1 利用するにはどうすればいいですか？

A：利用には事前登録が必要です。市役所子育て支援課や各振興局、もしくは松坂内科医院で登録してください。登録後、「病児保育登録カード」を交付します。



病児保育登録カード見本

Q2 利用時間とお休みを教えてください

A：利用時間は、月～土曜日 午前9時～午後5時
お休みは、日曜、祝祭日、お盆、久世祭り(10/25、26)、年末年始です。
※医師の出張などにより休みになる場合があります。
※お迎えが午後5時に間に合わない場合は、ご相談ください。
※当日、キャンセルする場合は、午前8時30分までにご連絡ください。



Q3 利用料はいくらですか？

A：1人1日あたり 2,000円(真庭市在住の人)
※生活保護世帯の人は無料です。

Q4 利用する際にどういうものを準備すればいいですか？

A：利用の際は、以下のものをご持参ください。

- 真庭市病児保育登録カード ●母子手帳 ●保険証 ●乳幼児・児童生徒医療費受給資格者証
- 印鑑 ●かかりつけ医の連絡票
- お薬(松坂内科医院以外で処方されたお薬の場合は、お薬手帳もご持参ください) ●お弁当
- 飲み物 ●着替え(上下、着脱のしやすいもの2組) ●肌着2着 ●ポリ袋、買い物袋各3枚
- バスタオル1枚

★必要な人のみ★

- 紙おむつ10枚 ●おしりふきシート ●食事用エプロン ●おむつ替え用バスタオル1枚
- ミルク、哺乳瓶

Q5 食事の提供はありますか？

A：おやつは用意しますが、昼食は提供しません。お子さんの症状に合ったお弁当を各ご家庭でご持参ください。また、食物アレルギーのあるお子さんは、おやつも普段家で食べているものを用意してきてください。

Q6 お迎えサービスがあると聞いたのですが、詳しく教えてください

A：保育園や小学校、放課後児童クラブで体調不良となったが、保護者が迎えに行くことができない場合、保護者に代わって看護師がタクシーで保育園や小学校に迎えに行き、おひさまで保育します。(おひさまから20km 圏内に限る)

※申込みの際には、お子さんの症状や現在の様子を詳しくお知らせください。

※当日の利用人数やお子さんの症状、保育士の体制により、受け入れられない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

Q7 お迎えタクシーの利用料はいくらですか？

A：利用料はタクシー代の実費負担額(上限1,000円)になります。

※生活保護世帯は無料。



利用者 Interview インタビュー



かさはら ちはる
笠原千春さん
ゆめ
夕愛ちゃん(多田)

本当に助かりました

子どもが3月3日にインフルエンザと診断され、数日間「おひさま」を利用させていただきました。今までは、子どもが熱を出したときなどに、保育園に預けることもできず、仕事を休んで看病していました。でも、保育園から配られたチラシで病気の子どもを預かってくれる「おひさま」のを知り、最初は病気の子どもを預けても大丈夫なのかと少し不安でしたが、主人ともよく相談して預けることを決めました。

迎えに行ったときには、子どもが一日どのように過ごしていたのかや病状なども丁寧に説明していただけるので、とても安心しました。

「子どもの体調が悪いときは、仕事に行かずに親が看病すればいいのに」という意見もあるかもしれませんが、どうしても仕事を休めない事情もあったので、本当に助かりました。



病児保育施設 おひさま (松坂内科医院)

真庭市久世2813

電話 070-3772-0630

利用時間 月～土曜日 午前9時～午後5時

予約受付時間 8:00～19:00



☎ 病児保育事業に関すること 子育て支援課 TEL7-42-1054 (FAX1369)